

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
619	619	ごみ燃料化及び施設維持管理経費	01	01	一般会計
基本施策	24	ごみを減らす生活を送る	04	04	衛生費
			02	02	清掃費
			02	02	塵芥処理費
担当部課名	さくらリサイクルセンター		102	102	ごみ燃料化及び施設維持管理経費
作成者氏名	西 寛	連絡先	20-9272	01	ごみ燃料化及び施設維持管理経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	さくらリサイクルセンター	固形燃料施設の適正運営を行い効率的で安定したごみ処理を行う。
本年内容	ごみ再利用による分別の徹底と減量化を図る。分別が徹底されると搬入ごみに金物などの混入物がなくなり破砕機などの機会に対する負荷が少なくなり故障や消耗が減少し、経費の節減につながる。このためにごみ分別ハンドブックやごみカレンダーによるごみだしルール徹底とピット業での分別指導員による指導の強化により分別の徹底を図る。	
運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等 神鋼環境ソリューション	根拠法令・要綱等
市内の類似施設	無	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	3	2	3
	人件費合計(A)	21,600	14,400	21,600
②支出内訳(千円)	事業費(B)	897,041	919,515	919,515
	委託料	346,067	295,844	295,844
	負担金	234	143	149
	積立金	22,704	22,704	22,04
	その他	528,036	600,825	600,825
合計(A+B)		918,641	933,915	941,115
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	45,408	45,408	45,408
	受益者負担	52,303	48,342	45,408
	その他特財			
一般財源		820,930	840,165	850,299
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
直営・委託・搬入量	t	19,039	18,658	18,284			
一般搬入量	t	5,333	5,226	5,121			
RDF製造量	t	13,358	13,136	12,872			
ごみ投入量	t	27,130	26,272	25,744			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
投入ごみの固形化率	投入ごみの固形化率(RDF製造量を機械に投入したごみの量で割ったもの)	%	49 目標 (50%)	50	50
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

三重県には固形燃料化施設は、市・組合を含め7箇所施設があるが、それぞれ規模や運営が違うので比較が出来づらい。可燃ごみに不燃ごみが混入される場合もあることから分別指導の強化や市民等への啓発活動が必要である。
--

評価	必要性	4	分別収集の徹底により市民の理解を深め固形燃料と施設維持管理の安定を図る。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		
				A